

国際シンポジウム

非日常における女たち：

戦争、動員、抑留、戦後

時：2019年2月9日（土）

場所：大阪大学中之島センター406

（大阪市北区中之島4-3-53）

ロシア語の報告
には翻訳・通訳
があります

通訳：ヨコタ村上孝之
（大阪大学言語文化研究科
准教授）

開会の辞 生田美智子 10:30～10:35

第一部 戦争前夜の満洲

司会：須佐多恵

10:35～12:00

●伊賀上菜穂（中央大学教授）

小説の中のロシア系エミгранトと日本人との結婚：
「満洲国」の枠組みの中で

●須佐多恵（大阪大学非常勤講師）

米国公文書資料（在上海米国総領事館移民申請書）から見た
中国の白系ロシア人女性

コメンテーター：藤原克美（大阪大学教授）

休憩

12:00～13:00

第二部 戦時のソ連

司会：伊賀上菜穂

13:00～14:30

●ムヒナ・ジナーラ

（モスクワ工科大学（スターリィ・オスコル）教授）

女性と戦争：戦時における女性の個人生活（1943年の
スターリィ・オスコル—ルジャヴァ間鉄道建設を例として）

●リトヴィナ・ナターリア

(モスクワ大学歴史学部古文献学研究室主任、上級研究員)

男のいない女たち：20世紀中葉ヴェルホカメニエ地方における
古儀式派女性たちの運命、信仰と妥協

コメンテーター： 阪本秀昭（天理大学名誉教授）

休憩

14:30～14:45

第三部 戦後の満洲、ソ連、日本 司会：生田美智子 14:45～16:50

●生田美智子（大阪大学名誉教授）

非常時を生きる女たち：占領地と収容所の日常

●プシュカリョーヴァ・ナターリア

(ロシア科学アカデミー民俗学・人類学研究所教授)

ソ連の女たちと日本人抑留者（1945-1956年）：
非日常とジェンダーから見る異文化適応

●李潤澤（大阪大学言語文化研究科博士後期課程）

終戦直後の李香蘭のスクリーン・イメージに見る満洲の影

コメンテーター：藤本和貴夫
(大阪経済法科大学特任教授)

懇親会 17:30～ (会場未定)

主催：大阪大学言語文化研究科 生田美智子、藤原克美

共催：セーヴェル（ハルビン・ウラジオストクを語る会）

<参加ご希望、問い合わせ先>

参加は無料で当日参加も歓迎いたしますが、配布資料の都合上事前にご連絡いただくと幸いです。
懇親会へご参加いただける方は2月1日までに下記
連絡先までご連絡ください。



大阪大学言語文化研究科 藤原克美

電話:090-3894-4347 E-mail: fujiwara@lang.osaka-u.ac.jp

【大阪大学中之島センターまでのアクセス】

★電車によるアクセス

- 京阪中之島線 中之島駅6番出口より 徒歩約5分、渡辺橋駅1番出口より徒歩約5分
●阪神本線 福島駅より 徒歩約9分 ●JR東西線 新福島駅より 徒歩約9分
●JR環状線 福島駅より 徒歩約12分 ●地下鉄四つ橋線 肥後橋駅4番出口より 徒歩約10分
●地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅7番または4番出口より 徒歩約16分

★バスによるアクセス

- 「JR大阪駅前バスターミナル」
 大阪市バス（53系統）→ 中之島四丁目（旧玉江橋） 下車 徒歩 1分
 大阪市バス（75系統）→ 田養橋 下車 徒歩 1分
 ●北港バス（中之島ループバス ふらら）「大阪大学中之島センター前」 下車徒歩約 1分
 ※淀屋橋発（土佐堀通 / 住友ビル前）



※大阪大学中之島センターの正面玄関は中之島通に面しております。

10階建ての最上階がガラス張りで薄緑色に見える建物が大阪大学中之島センターです。

※タクシーでお越しの際は、近隣施設や建物に中之島センタービル等類似した名称の建物がございますので、「**大阪市立科学館 北側の『大阪大学中之島センター』**」とお伝えください。

昼食場所：会場内は飲食禁止です。中之島センター2 階カフェのほか、会場近くでは国立国際美術館にカフェがあります。少し歩きますが JR 福島駅、地下鉄淀屋橋駅周辺には多数のお店があります。コンビニは玉江橋南詰角にあります。